

24 . 平成14年度 総合体育大会 ヨット競技 実施要項

1	大会名	平成14年度 長野県高等学校総合体育大会ヨット競技大会	
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会	
3	共催	(財)長野県体育協会・長野県セーリング連盟・野尻湖ヨット協会	
4	後援		
5	主管	長野県高等学校体育連盟ヨット専門部	
6	期日	平成14年 5月26日(日)	
7	会場	野尻湖ヨット協会ハーバー沖 <信濃町>	
8	日程	開会式 5月26日(日) 9時30分～ 競技 5月26日(日) 閉会式 5月26日(日) 16時00分～	
9	参加資格 (県総合大会参加資格に準ずる)	競技団体規定等による資格 専門部の特例	当該年度日本セーリング連盟へ登録を済ませた者。 (1)チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成を認める。<但し、上位大会への出場権はない。> (2)生徒減による複数校の合同チームが団体試合に参加することを認める。<但し、上位大会への出場権はない。>
10	参加制限	(1)オープン参加とする。 (2)艇ごとに選手の登録を行い、FJ級は1艇につき2名以上4名以内、シーホッパー級SRは1名以上2名以内とする。 (3)複数の艇に選手登録をすることはできない。	
11	競技規則	国際セーリング規則・日本セーリング連盟規定・国際FJ級規則による。	
12	競技方法	(1)各種目ごとに5回のレースを行う。但し、それぞれの種目は1回以上のレースを持って成立とする。 (2)各ヨットの総得点は、5回のレースが成立した場合は最も悪い得点を除いたそのヨットの得点合計とし、レースの成立が4回以下の場合は全レースの得点合計とする。 (3)FJ級及びシーホッパー級SRのスタートは、男女同時に行う。 (4)男女FJ級ソロ競技及び男女シーホッパー級SRは、各種目とも全艇を対象とする。 (5)各種目のレースに使用する艇は、各学校が持参するものとし、FJ級ヨットは、日本FJ級協会の公認標準艇でなければならない。 (6)失格に変わる罰則として競技規則44.2の720度回転のペナルティーを適用する。	
13	表彰	各種目3位までに賞状を授与する。	
14	上位大会への 出場権	正式大会名 北信越高等学校総合体育大会ヨット競技(長野県・野尻湖)	1校あたりの参加艇数は、男女各クラス5艇以内。
		正式大会名 全国高等学校総合体育大会ヨット競技(茨城県土浦市)	北信越高等学校総合体育大会が予選会となる。
15	その他	(1)申込期日 5月16日(木)必着 (1)申込み先 〒380-8515 長野市上松 1-16-12 長野高校 _____宛	
16	問合せ先	県高体連事務局 026-234-1205	